

## ■教員情報

氏名／name		松本好生／ MATSUMOTO Yoshio
職 位		教授
所 属		健康保育学科
学 位		博士（医療福祉学）
免許・資格		岡山県認定児童発達支援管理責任者、臨床心理士、臨床発達心理士、認知症ケア専門士
実務経歴		病院の心理判定員としての実務経験をもつ 成人入所施設での強度行動障害の担当責任者としての実務経験を持つ 重症心身障害児施設での支援の実務経験を持つ 就労継続支援B型施設長としての実務経験を持つ 発達障害者の通所施設長としての実務経験を持つ
専 門		医療福祉学、発達障害学、特別支援教育学・インクルーシブ教育
授業	大学	知的障害者の心理・生理・病理、肢体不自由者の心理・生理・病理、重度・重複障害者教育総論、発達障害者教育総論、特別支援教育実習指導、特別支援教育実習
	大学院	—
研究テーマ・研究業績		<p>【研究テーマ】</p> <p>障害がある人（特に発達障害、認知症）が示す不適応行動の背景にある機能の分析に関する医療福祉学的研究</p> <p>【研究業績】</p> <p>主要著書</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松本好生（共著）：第12章 医療福祉の心理臨床 第1節 医療福祉と心理臨床的な問題。保育出版，pp.151-156，2003・4主要論文</li> <li>・松本好生（共著）：重症心身障害児者等支援者育成研修テキスト。西尾総合印刷，2016.</li> <li>・松本好生（共著）：重症心身障害児者等コーディネーター育成研修テキスト。西尾総合印刷，2016.</li> <li>・松本好生：特別支援教育における発達障害児等支援者養成テキスト「特別支援教育における支援技法」～特に障害特性を踏まえた発達障害療育、発達障害の生涯発達とその臨床的対応～。P.213，2018.</li> <li>・松本好生（共著）：実務者研修テキスト6（第4版）、老年期の疾病と認知症・障害の理解、第5章 認知症による生活障害、心理・行動の特徴と支援。日本医療企画，pp.194-227，2019.</li> <li>・松本好生（共著）：実務者研修テキスト6（第4版）、老年期の疾病と認知症・障害の理解、第6章 医学的側面からみた認知症の理解。日本医療企画，pp.228-280，2019</li> </ul> <p>主要論文</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・松本好生：生活介護型通所施設における不適応行動の背景にある機能の分析に関する医療福祉学的研究～3事例の「不適応行動の動機づけアセスメント尺度」によるアセスメントを踏まえて～。おかやま保健福祉研究，pp.130-133，2015.</li> <li>・松本好生：自閉スペクトラム症の示す不適応行動の背景にある機能の分析に関する医療福祉学的研究～4事例の「不適応行動の動機づけアセスメント尺度」によるアセスメントを踏まえて（第2報）～。おかやま保健福祉研究，pp.146-149，2017.</li> <li>・松本好生：自閉スペクトラム症の示す不適応行動の背景にある機能分析に関する医療福祉学的研究，川崎医療福祉学会誌，Vol.27 No.2，419-424，2018.</li> <li>・松本好生：重度知的障害を伴うRett症候群女性の事例研究～痛覚鈍麻に関する生理・病理的側面を踏まえて～。おかやま保健福祉研究，pp.133-136，2018.</li> </ul>

研究キーワード		・発達障害と認知症・発達障害児者のコホート研究・特別支援教育インクルーシブ教育			
地域活動					
URL					
実務経験と授業科目との関連性 (担当する科目に対して、どのような経験を持ち、どのような授業を行うか)	科目名	履修 学年	単位 数	学 科	授 業 内 容
	知的障害者の心理・生理・病理	2	2	健康保育	福祉施設での38年の実績をもつ教員が、知的障害の定義・分類・評価の現状について概説する科目である。そのなかで、知的障害児者の発達過程と心理、生理、病理に関する障害特性および特別支援教育について細部まで述べる科目となっている。
	肢体不自由者の心理・生理・病理	2	2	健康保育	福祉施設で脳性マヒなどの支援について、38年の実績をもつ教員が、肢体不自由の定義・分類・評価の現状について概説する科目である。そのなかで、肢体不自由の障害特性および特別支援教育について細部まで述べる科目である。
	病弱者の心理・生理・病理	2	2	健康保育	福祉施設での38年の実績をもつ教員が、病弱の定義・分類・評価の現状について概説する科目である。そのなかで、病弱者に関する障害特性および特別支援教育について細部まで述べる科目となっている。
	重度・重複障害者教育総論	3	2	健康保育	重症心身障害児施設での実績をもつ教員が、重度・重複障害の定義・分類・評価の現状について概説する科目である。そのなかで、重度・重複の発達過程と心理、生理、病理に関する特性および特別支援教育について細部まで述べる科目である。
	発達障害者教育総論	3	2	健康保育	発達障害の歴史やPDDからASDへと診断基準の変遷、ASDやADHDの障害特性などを踏まえて、気になる子どもへ必要な支援技法など、総合医療施設での38年の実績をもつ教員が、特別支援教育での指導内容や方法について細部まで述べる科目である。
	特別支援教育実習指導	4	1	健康保育	発達障害など福祉施設で38年の実務経験のある教員が、幼児期におけるコミュニケーションによる相互の関係性や気になる子どもに必要な支援技法などを踏まえ、特別支援教育について指導する科目である。教育実習において、個々の状況に応じて必要な支援を立案・実践・評価する科目である。
	特別支援教育実習	4	2	健康保育	実際の特別支援教育現場において、幼児期から学童期における支援について実習する科目である。教育実習において、実際に生徒を受け持ち、個々の状況に応じて必要な支援を体験する科目である。